

平成 25 年定例会

予算決算常任委員会  
戦略企画雇用経済分科会  
説明資料

◎ 議案補充説明

- ・議案第 145 号「平成 25 年度一般会計補正予算（第 6 号）」について  
議案第 154 号「平成 25 年度三重県中小企業者等支援資金貸付事業等特別会計  
補正予算（第 1 号）」について …… 1～3
- ・議案第 171 号「三重県中小企業振興基金条例の一部を改正する条例案」について  
…………… 4～5

◎ 所管事項説明

- 1 平成 26 年度当初予算要求状況について（雇用経済部関係）
  - ・要求総括表 …… 6
  - ・施策毎の予算要求状況「一般会計」 …… 7
  - ・「選択・集中プログラム」の要求状況 …… 8
  - ・「施策別取組概要」（主な事業の概要） …… 9～24
  - ・「選択・集中プログラム取組概要」（主な事業の概要） …… 25～34
  - ・事業改善に向けた有識者懇話会（ブラッシュアップ懇話会）  
での有識者からの意見と当初予算要求への反映状況等 …… 35～36
  - ・政策的経費（非公共事業）の優先度判断調書 …… 別添 1
- 2 「平成 25 年度債権処理計画（目標）」の目標額の確認について …… 別添 2

平成 25 年 12 月 9 日

雇用経済部

平成25年度12月補正予算 主要項目一覧表

○一般会計

(金額単位：千円)

項	目	事業名	補正前 の額	補正額	補正後の 予算額	補正の概要	
労政費	労政総務費	人件費	131,035	31,006	162,041	人件費の精査による増額	
		起業支援型雇用創造事業費	1,849,450	▲ 334,975	1,514,475	実績に伴う委託契約額及び市町補助金の減額	
		緊急雇用創出事業臨時特例交付金返還金	0	378,830	378,830	震災等緊急雇用対応事業分の国への返還による増額	
職業訓練費	職業訓練総務費	人件費	269,751	20,075	289,826	人件費の精査による増額	
	技学校費	公共職業訓練費	370,054	▲ 16,879	353,175	事業費の精査による減額 ・委託訓練の受講者数が、計画より減少したことによる委託料の減額等	
商工業費	商工業総務費	人件費	1,859,474	122,318	1,981,792	人件費の精査による増額	
		中小企業振興基金積立金	296,883	40,600	337,483	法人県民税超過課税分の精査及び受納した寄附金の積立による増額	
		戦略的営業活動展開推進事業費	29,843	11,447	41,290	三重テラスの維持管理に係る経費の計上による増額 ・三重テラスの光熱水費、清掃費、職員旅費等の計上	
	商工業振興費	クリーンエネルギー研究推進事業費	15,675	20,311	35,986	国の補助金を活用し、再エネ・省エネ製品開発可能性調査を実施する経費の増額	
		石油貯蔵施設立地対策事業費	196,868	▲ 15,317	181,551	事業費の精査による減額	
		首都圏営業拠点推進事業費	241,175	▲ 19,498	221,677	三重テラスの整備に係る入札差分の減額	
		小規模事業等支援事業費補助金	1,335,646	▲ 29,413	1,306,233	補助事業の精査による減額 ・商工会等の補助対象職員(経営指導員等)の退職、人事異動等による減額	
	工業試験研究費	工業研究施設機器整備費	48,348	▲ 21,337	27,011	事業費の精査による減額 ・工業研究所の検査機器等の整備において、国事業の活用による減及び入札差分の減額	
	港湾費	諸港湾費	四日市港振興事業費	1,926,896	▲ 19,345	1,907,551	事業費の精査による減額 ・四日市港管理組合の事業費の精査による減により、県負担金が減額

## ○中小企業者等支援資金貸付事業特別会計

(金額単位：千円)

項	目	事業名	補正前 の額	補正額	補正後の 予算額	補正の概要
中小企業者等支援資金 貸付事業費	中小企業者等支援資金 貸付事業費	中小企業基盤整備機構 償還金	697,439	△ 387,910	309,529	貸付金の償還計画の変更等による償還金の減額に伴う、中小企業基盤整備機構への償還金の減額
		一般会計繰出金	331,075	△ 187,521	143,554	貸付金の償還計画の変更等による償還金の減額に伴う、一般会計への繰出金の減額

平成25年度12月補正予算 債務負担行為一覧表

○追加

(単位：千円)

事 項	限度額	備考
雇用情報システム運用・保守業務委託に係る契約	300	平成25年度中に契約を行い、平成26年4月1日から実施する必要があるため
熊野古道伊勢路誘客促進業務委託に係る契約	11,315	平成25年度中に契約を行い、平成26年4月1日から実施する必要があるため

○変更

(単位：千円)

事 項	区分	限度額	備考
起業支援型雇用創造事業委託に係る契約	補正前	300,000	事業募集を行った結果、平成26年度の年度割額が当初予定したよりも増加したため
	補正後	531,338	

## ◎議案補充説明

### 議案第171号 三重県中小企業振興基金条例の一部を改正する 条例案について

#### 1 改正理由・内容

中小企業の振興を図るための事業資金として受納した寄附金の額に相当する金額を基金に積み立てることができるよう定めるものです。

#### 2 施行期日

公布の日から施行します。

○三重県中小企業振興基金条例の一部を改正する条例案新旧対照表

改正案	現行
<p>(積立て)</p> <p>第二条 基金には、一般会計歳入歳出予算(以下「予算」という。)の定めるところにより、次に掲げる金額を積み立てる。</p> <p>一 三重県県税条例(昭和二十五年三重県条例第三十七号)附則第十三条及び第十四条の規定に基づいて課税することにより、同条例第三十一条の規定に基づいて課税した場合より増加した県税収入に相当する額の一部の金額</p> <p>二 中小企業の振興を図るための事業資金として受納した寄附金の額に相当する金額</p>	<p>(積立て)</p> <p>第二条 基金には、一般会計歳入歳出予算(以下「予算」という。)の定めるところにより、三重県県税条例(昭和二十五年三重県条例第三十七号)附則第十三条及び第十四条の規定に基づいて課税することにより、同条例第三十一条の規定に基づいて課税した場合より増加した県税収入に相当する額の一部の金額を積み立てる。</p>

## 平成26年度当初予算要求総括表(雇用経済部関係)

### ○ 款別総括表

(単位:千円)

区 分	平成25年度当初 予算額 (A)	平成26年度当初 予算要求額 (B)	前年度比較 増減(B-A)	B/A
<b>一般会計</b>	16,695,221	14,043,225	△ 2,651,996	84.1%
うち 雇用経済部予算	16,599,447	13,946,942	△ 2,652,505	84.0%
うち 労働委員会予算	95,774	96,283	509	100.5%
<b>労働費</b>	4,784,974	2,938,214	△ 1,846,760	61.4%
うち 労働委員会予算	95,774	96,283	509	100.5%
<b>商工費</b>	9,983,351	9,173,831	△ 809,520	91.9%
うち 観光局関係予算	751,374	607,509	△ 143,865	80.9%
うち 研究所関係予算	217,657	226,447	8,790	104.0%
<b>土木費 (四日市港関係諸費)</b>	1,926,896	1,931,180	4,284	100.2%
<b>特別会計</b>	1,391,489	663,247	△ 728,242	47.7%
中小企業者等支援資金貸 付事業等	1,391,489	663,247	△ 728,242	47.7%
<b>合 計</b>	18,086,710	14,706,472	△ 3,380,238	81.3%

平成26年度当初予算 施策毎の状況〔一般会計〕(雇用経済部)

施策毎の予算要求状況

(単位:千円)

施策番号	施策名	25年度当初 予算額	26年度当初 予算額
133	消費生活の安全の確保	8,702	9,769
152	廃棄物総合対策の推進	34,619	34,350
154	大気・水環境の保全	7,846	8,260
211	人権が尊重される社会づくり	795	692
321	三重の強みを生かした事業環境の整備と企業誘致の推進	2,034,455	2,022,594
322	ものづくり三重の推進	325,132	231,765
323	地域の価値と魅力を生かした産業の振興	3,716,133	3,348,815
324	中小企業の技術力向上支援と科学技術の振興	237,794	246,635
325	新しいエネルギー社会の構築	490,980	553,413
331	雇用への支援と職業能力開発	3,564,641	1,758,792
332	働き続けることができる環境づくり	711,992	650,383
341	三重県営業本部の展開	386,085	137,302
342	観光産業の振興	722,076	595,351
343	国際戦略の推進	29,298	12,158
351	道路網・港湾整備の推進	1,926,896	1,931,180
	行政委員会	2,933	2,967
	人件費	2,494,444	2,498,399
	その他	400	400
	合 計	16,695,221	14,043,225

太字は、雇用経済部の主担施策

12,218,586 9,557,208



平成26年度当初予算「選択・集中プログラム」の要求状況  
(雇用経済部)

(1)緊急課題解決プロジェクトの予算要求状況

(単位:千円)

番号	プロジェクト名	主担当部局	26年度当初 予算要求額
解決4	働く意欲が生かせる雇用確保プロジェクト	雇用経済部	951,023
解決6	「共に生きる」社会をつくる障がい者自立支援プロジェクト	健康福祉部	32,317
解決7	三重の食を拓く「フード・イノベーション」 ～もうかる農林水産業の展開プロジェクト	農林水産部	120,748
解決8	日本をリードする「メイド・イン・三重」 ～ものづくり推進プロジェクト	雇用経済部	134,302
緊急課題解決プロジェクト合計			1,238,390

※予算要求額は雇用経済部所管分の合計額

(2)新しい豊かさ協創プロジェクトの予算要求状況

(単位:千円)

番号	プロジェクト名	主担当部局	26年度当初 予算要求額
協創3	スマートライフ推進協創プロジェクト	雇用経済部	88,954
協創4	世界の人びとを呼び込む観光協創プロジェクト	雇用経済部	217,454
新しい豊かさ協創プロジェクト合計			306,408

※予算要求額は雇用経済部所管分の合計額

(3)「選択・集中プログラム」の予算要求状況(合計)

(単位:千円)

「選択・集中プログラム」(緊急課題解決プロジェクト +新しい豊かさ協創プロジェクト)の合計	1,544,798
--	-----------

## 施策別取組概要

### 321 三重の強みを生かした事業環境の整備と企業誘致の推進

#### ●企業立地推進事業【基本事業名：32101 国内外の企業誘致の推進】

予算額：(25) 11,078千円 → (26) 10,579千円

事業概要：県内工場の工場機能の診断や産業別の立地優位性などに関する調査研究を進め、新たな誘致の手法を検討していく中で、新規企業の立地や県内企業の再投資を促進する企業誘致活動を戦略的に展開します。また、県内事業所を対象とした懇談会を地域ごとに開催し、ネットワークの強化や操業環境の改善につながる意見交換を行います。

#### ●三重の活力を高める企業誘致促進事業【基本事業名：32101 国内外の企業誘致の推進】

予算額：(25) 1,502,286千円 → (26) 1,502,439千円

事業概要：成長分野の産業やマザー工場化への支援、マイレージ制度の導入などを柱とする投資促進制度を活用し、新たな生産施設や付加価値の高い研究開発施設の立地、県内企業の再投資などに対して支援を行います。また、三重県の持つ魅力的な観光資源などを活かし、雇用や地域経済への波及効果の高い施設をターゲットに、「サービス産業」の誘致にも取り組んでいきます。

#### ●外資系企業誘致促進事業【基本事業名：32101 国内外の企業誘致の推進】

予算額：(25) 15,260千円 → (26) 14,807千円

事業概要：国際競争力のある外資系企業の誘致に向け、大使館や関係機関とのネットワークを利用した情報受発信の強化や外資系企業誘致セミナーの開催、海外ミッションの実施など積極的な取組を行います。

#### ●クリーンエネルギー研究推進事業

【基本事業名：32102 クリーンエネルギーバレー構想の推進】

予算額：(25) 15,675千円 → (26) 32,839千円

事業概要：中小企業がいち早く環境・エネルギー関連分野へ進出できるよう、工業研究所が中心となって、「エネルギー関連技術研究会」を通じて、ネットワークの構築・充実を図るとともに、燃料電池等に係る企業との共同研究を行うことにより、実用化に向けた支援に取り組みます。

また、環境省の委託事業として、地域の技術シーズを活用した再エネ・省エネ対策フィージビリティ調査結果を踏まえ、地域モデルへの展開も視野に入れ、新たな再エネ・省エネに関する製品化に向けたビジネスモデルの提案を行います。

●バイオリファイナリー推進事業

【基本事業名：32102 クリーンエネルギーバレー構想の推進】

予算額：(25) 12,308千円 → (26) 9,494千円

事業概要：高度部材・素材を強みとする四日市コンビナート企業などを中心として「みえバイオリファイナリー研究会」を運営し、調査やセミナーなどバイオリファイナリー（石油化学に代わり、再生可能資源であるバイオマスから燃料や化学製品を創出）に着目した取組を行います。

●新エネルギー導入促進事業（再掲）

【基本事業名：32502 地域における新エネルギーの導入促進】

予算額：(25) 43,721千円 → (26) 32,244千円

事業概要：「みえスマートライフ推進協議会」のもと、グリーンイノベーション推進部会等を運営し、国際的な市場動向、技術動向などを踏まえつつ、三重県の強みを生かした地域振興につながるプロジェクト化を図り、環境・エネルギー産業の集積・育成を図ります。

## 施策別取組概要

### 322 ものづくり三重の推進

- (一部新) 県内中小企業海外展開促進事業【基本事業名：32201 海外事業展開の促進】  
予算額：(25) 43,535千円 → (26) 34,891千円  
事業概要：中国及びアセアン地域を対象にした海外展開支援拠点を活用し、中小企業の海外展開を支援するとともに、産業連携覚書に基づき、台湾、欧州との企業連携等の機会を創出するなど、新たなビジネス展開を促進します。新たに、産学官一体となった海外展開を推進する協議会の設置などを行います。
- ものづくり技術高度化支援事業【基本事業名：32202 中小企業の基盤技術の高度化】  
予算額：(25) 71,327千円 → (26) 45,913千円  
事業概要：ものづくり中小企業の技術開発や、新市場開拓につながる改良開発を促進するとともに、ものづくり中小企業の「食」分野への参入を促進していくため、県・研究機関が中心となった支援ネットワークを構築し、課題の抽出、研究・技術開発等を一貫して支援します。
- (新) ものづくり基盤技術応用展開支援事業  
【基本事業名：32202 中小企業の基盤技術の高度化】  
予算額：(25) — 千円 → (26) 4,694千円  
事業概要：多様な分野の県内ものづくり中小企業・小規模企業者に共通する基盤技術（設計、生産技術、評価・分析）に関する研究会を開催し、最新の知識習得、及び各企業における新たなチャレンジを支援することにより、開発力・生産力の向上を図ります。
- (新) ものづくり中小企業現場改善支援事業  
【基本事業名：32202 中小企業の基盤技術の高度化】  
予算額：(25) — 千円 → (26) 3,484千円  
事業概要：県内ものづくり中小企業（特に小規模企業者）において、大企業OBなどとも連携し、生産現場における現場改善や品質管理などを支援し、生産性の向上を促進します。
- 中小企業高付加価値化投資促進補助金【基本事業名：32202 中小企業の基盤技術の高度化】  
予算額：(25) 101,742千円 → (26) 101,079千円  
事業概要：新たな市場開拓や生産性向上につながる技術を開発する県内中小企業に対する支援措置を講ずることにより、高い付加価値を生み出す新たな設備投資を促進します。
- (新) みえ産業企業選事業【基本事業名：32203 新分野展開・市場開拓への支援】  
予算額：(25) — 千円 → (26) 1,601千円  
事業概要：本県の産業や文化等の発展を支え、豊かな県民生活の形成に貢献している中小企業を顕彰し、県内中小企業等のブランド力の構築や情報発信を支援します。

●産業フェア開催事業【基本事業名：32203 新分野展開・市場開拓への支援】

予算額：(25) 6,237千円 → (26) 6,050千円

事業概要：県内で事業展開する企業等の製品や技術を一堂に展示し、ビジネスマッチングを行う産業展を開催し、出展企業等の販路拡大や県内外の企業間における新たな関係構築の機会を創出し、県内産業の振興と発展を図ります。

●国内販路開拓支援事業【基本事業名：32203 新分野展開・市場開拓への支援】

予算額：(25) 12,909千円 → (26) 8,024千円

事業概要：川下企業との出前商談会の開催等により、中小企業の販路拡大の機会を創出し、新たな取引先の開拓を支援するとともに、川下企業のニーズの把握や、ネットワークの構築・強化を図ります。

●戦略産業雇用創造プロジェクト事業（再掲）【基本事業名：33103 雇用政策の地域展開】

予算額：(25) ー千円 → (26) 458,108千円

事業概要：地域における雇用創出を図っていくため、産学官で構成する協議会を設立し、地域の雇用環境の整備や中小企業の新分野展開、求職者の人材育成や就労マッチング等の取組を総合的に支援します。

## 施策別取組概要

### 323 地域の価値と魅力を生かした産業の振興

#### ●伝統産業・地場産業新たな市場開拓促進事業

【基本事業名：32301 地域資源を活用した産業の振興】

予算額：(25) 11,301千円 → (26) 10,578千円

事業概要：伝統産業・地場産業の直面する、ライフスタイルの変化等による需要の低迷や消費の縮小などの課題に対応していくため、「三重テラス」の活用により、首都圏はじめ県内外で活躍するデザイナー・クリエイター等との連携を通じて、県内事業者の新商品の開発や首都圏及び海外を視野に入れた販路拡大などの取組を支援します。

#### ●魅力ある商品づくり促進事業【基本事業名：32301 地域資源を活用した産業の振興】

予算額：(25) 8,601千円 → (26) 3,774千円

事業概要：地域資源関連事業者を対象に、販路拡大と商品のブラッシュアップにつなげるための取組を、専門家の活用や商工団体との連携をしながら、「三重テラス」をはじめとする大都市圏や県内の集客拠点等で行うことで、事業者の「魅力ある商品づくり」と販路開拓の支援を行います。

#### ●(新)グローバル経営人材育成事業【基本事業名：32302 新たなビジネスの創出等の促進】

予算額：(25) — 千円 → (26) 7,538千円

事業概要：多くの経営課題に対しどう立ち向かい、どう戦略経営を実践していくのか、グローバル経済に立ち向かうという気概を持つ経営者や次世代経営者を主な対象に、日本を代表する講師陣を招き、必要な時代認識力や世界潮流を読み解く力を育成します。

#### ●経営革新支援事業【基本事業名：32302 新たなビジネスの創出等の促進】

予算額：(25) 9,349千円 → (26) 6,933千円

事業概要：地域経済や暮らしを支える中小企業が、その競争力の維持・強化を目的に取り組む自発的な挑戦を促進するため、経営革新に取り組む意欲ある企業に対し、事業戦略の構築から販路開拓等の実務まで総合的に支援を行います。

#### ●(一部新)サービス産業の高付加価値化推進事業

【基本事業名：32302 新たなビジネスの創出等の促進】

予算額：(25) 1,461千円 → (26) 3,423千円

事業概要：サービス産業の生産性向上に必要なノウハウや労務・生産管理などについて、フィールドワーク等の実践的な講座を開設し、県内サービス産業の業務改善や接客サービスの改良などにより、実践的な能力を備えた人材の育成を図り、サービス産業の生産性の向上さらにはサービスの高付加価値化を促進します。

● (新) ICT利活用産業活性化推進事業

【基本事業名：32302 新たなビジネスの創出等の促進】

予算額：(25) ー千円 → (26) 2, 149千円

事業概要：ICTを活用して、住民・観光客の満足度向上や産業振興、地域活性化につなげていくための「みえICTを活用した産業活性化推進協議会」を運営し、ICT・ビッグデータ（自治体・住民・観光客等からもたらされる情報）等を活用した観光・健康などの新たなビジネスモデルの創出に向けて取組を進めます。

● (一部新) 商店街等活性化支援事業【基本事業名：32303 地域の特性に応じた商業の振興】

予算額：(25) 9, 136千円 → (26) 8, 002千円

事業概要：地域の特色を生かしたまちづくりを促進していくため、商店主等のネットワークや住民等との話し合いの場の創設に加え、新たに地域住民・商業者・関係団体・市町・県等が地域ぐるみで取り組む地域商業さらには地域の活性化につながるプロジェクト等の支援に取り組みます。また、空き店舗を活用したトライアルショップや地域資源を活用した町興しイベントなどを支援し、地域インフラ基盤としての商店街の活性化を図ります。

● 中小企業金融対策事業【基本事業名：32304 経営基盤の強化】

予算額：(25) 834, 032千円 → (26) 737, 959千円

事業概要：県内中小企業の金融の円滑化を図るため、金融機関の協力を得て、信用保証制度を取り入れながら、県単融資制度を運用し、中小企業の健全な発展を図ります。なお、これまでの県単融資制度を見直し、「三重県経営向上・改善計画（仮称）」に対応した新たな融資制度を創設するとともに、中小企業が抱える経営上の金融相談などに応じる窓口を設置します。

● (新) 地域特性活用促進事業【基本事業名：32304 経営基盤の強化】

予算額：(25) ー千円 → (26) 6, 209千円

事業概要：商工団体と連携し、小規模事業者が行う商品開発などに加え、地域に残したいビジネスと後継者候補をマッチングさせるなど地域での創業や第二創業などを支援するとともに、後継者育成の取組を通じた事業承継への支援についても取り組みます。

● 小規模事業者支援連携プロジェクト推進事業【基本事業名：32304 経営基盤の強化】

予算額：(25) 8, 957千円 → (26) 8, 047千円

事業概要：小規模事業者の現場に密着したニーズ把握、関係機関が一体となった地域横断・分野横断的連携による支援、グループ化などの事業者間連携による取組を支援し、小規模事業者の生産性向上、商品開発、販路開拓を促進します。

## 施策別取組概要

### 324 中小企業の技術力向上支援と科学技術の振興

#### ●食発・地域イノベーション創出支援事業【基本事業名：32401 研究開発の推進】

予算額：(25) 3,570千円 → (26) 2,226千円

事業概要：「みえ“食発・地域イノベーション”創造拠点」に整備された試験・研究機器を活用し、食品・薬事関連企業への技術支援等を実施することで、食品・薬事関連分野における新たな商品開発などを支援します。

#### ●産業技術開発推進事業【基本事業名：32402 県研究機関による技術開発の推進】

予算額：(25) 5,791千円 → (26) 4,167千円

事業概要：地域産業におけるブランド創出や生産技術・材料開発技術の高度化を促進するために、県内産業が直面する技術課題の解決に向けた試験研究や技術開発を行います。

#### ●中小企業の課題解決支援事業【基本事業名：32402 県研究機関による技術開発の推進】

予算額：(25) 30,347千円 → (26) 28,354千円

事業概要：県内中小企業が抱える課題を解決するため、新たな商品開発の支援や技術支援など、企業のニーズに応じた段階的な共同研究を実施するとともに、依頼試験や機器開放による技術支援にも取り組みます。また、研究開発を進めるにあたって必要な知識、機器操作等について基盤講座等を実施し、県内中小企業における技術開発人材を育成するとともに、中小企業の現場に職員が直接出向いて、企業技術者等の技術力向上や人材育成の積極的な支援を行う「出前講座」を実施します。

#### ●(新)ものづくり基盤技術応用展開支援事業(再掲)

【基本事業名：32202 中小企業の基盤技術の高度化】

予算額：(25) — 千円 → (26) 4,694千円

事業概要：多様な分野の県内ものづくり中小企業・小規模企業者に共通する基盤技術(設計、生産技術、評価・分析)に関する研究会を開催し、最新の知識習得、及び各企業における新たなチャレンジを支援することにより、開発力・生産力の向上を図ります。

#### ●(新)海外・大都市圏を目指すグローバル食品の開発促進事業

【基本事業名：32402 県研究機関による技術開発の推進】

予算額：(25) — 千円 → (26) 1,531千円

事業概要：三重県内のみならず、海外や大都市圏においても販売可能な県産食品を開発するために、多様な主体とともに、研究会や共同研究等を行い、課題を明らかにするとともに、広域流通を踏まえた技術開発や試作品づくりを行います。



## 施策別取組概要

### 325 新しいエネルギー社会の構築

●新エネルギー導入促進事業【基本事業名：32502 地域における新エネルギーの導入促進】

予算額：(25) 43,721千円 → (26) 32,244千円

事業概要：「みえスマートライフ推進協議会」のもと、地域モデル検討部会等を運営し、新たなビジネスモデルや社会モデルを発掘していくためのアイデアや知恵を集結させ、地域フィールドでプロジェクト化を図り、環境・エネルギー技術を活用したまちづくりに取り組みます。

また、家庭、事業所への新エネルギーの導入促進のほか、市町等地域コミュニティ単位で取り組む地域資源を生かした新エネルギー導入の支援を行います。

●中小企業の課題解決支援事業（再掲）

【基本事業名：32402 県研究機関による技術開発の推進】

予算額：(25) 30,347千円 → (26) 28,354千円

事業概要：県内中小企業が抱える課題を解決するため、新たな商品開発の支援や技術支援など、企業のニーズに応じた段階的な共同研究を実施するとともに、依頼試験や機器開放による技術支援にも取り組みます。また、研究開発を進めるにあたって必要な知識、機器操作等について基盤講座等を実施し、県内中小企業における技術開発人材を育成するとともに、中小企業の現場に職員が直接出向いて、企業技術者等の技術力向上や人材育成の積極的な支援を行う「出前講座」を実施します。

## 施策別取組概要

### 331 雇用への支援と職業能力開発

#### ●企業と若者のマッチングサポート事業【基本事業名：33101 若年者の雇用支援】

予算額：(25) 21,831千円 → (26) 15,108千円

事業概要：若年求職者、大学生等に対して、三重労働局等とも連携し、「おしごと広場みえ」などを活用して、インターンシップの推進や業界・業種研究セミナーの開催等により、職業観・勤労観を醸成するとともに、雇用関係情報の提供や職業相談等総合的に若者の就労を支援します。また、中小企業の人材確保の視点から、企業の情報発信及び採用活動を支援します。

#### ●(新)若者を求める企業情報発信事業【基本事業名：33101 若年者の雇用支援】

予算額：(25) — 千円 → (26) 4,611千円

事業概要：中小企業ならではの魅力について、SNS等で効果的に情報発信するとともに、「三重テラス」を活用したUターンセミナーの開催を通じて、学生等の就業促進と中小企業とのマッチングを通じ、産業界で活躍するための人材育成・確保に取り組めます。

#### ●(一部新)障がい者の「就労の場」開拓事業

【基本事業名：33102 障がい者、高齢者等の雇用支援】

予算額：(25) 10,684千円 → (26) 13,847千円

事業概要：障がい者雇用が進んでいない企業に対して、日常業務から障がい者に適した業務を掘り起こし、障がい者を雇用する分野や職域を拡大する支援を行い、障がい者の職場実習につなげるとともに、受入れ企業内の管理者及び現場社員に対して雇用定着に向けた体制づくりへの支援を行うなど、障がい者雇用準備を総合的に支援します。また、特例子会社の設立支援や雇用先企業の開拓を行うとともに、企業と障がい者のマッチング機会を確保することにより、障がい者の就労の場を開拓します。

#### ●(新)障がい者カフェ(仮称)整備推進事業

【基本事業名：33102 障がい者、高齢者等の雇用支援】

予算額：(25) — 千円 → (26) 18,470千円

事業概要：障がい者が働いていくうえで必要な能力を身につける実践的作業が詰まった機能を有するカフェを整備し、県民が「障がい者が当たり前で働いている姿」に接する場、「障がい者が戦力(企業にとって必要な労働力)になる」ことを発信する場を創出することによって、社会全体で障がい者雇用に対する重要性の理解を深め、障がい者雇用の促進につなげます。

●女性の就労支援事業【基本事業名：33102 障がい者、高齢者等の雇用支援】

予算額：(25) 16,760千円 → 6,993千円

事業概要：就労意欲を持つ女性に対しキャリアカウンセリングを実施するとともに、企業とのマッチングの観点を踏まえ、職場体験や女性向けセミナー及び企業向けセミナーを開催し、マザーズ雇用（子育てをしながら就職を希望している方の雇用）などを促進していくなかで、女性の再就職支援に取り組みます。

また、「みえ・花しょうぶサミット」を通じて、女性経営者等の交流の場、異業種交流からのイノベーション形成につながる基盤として活動を展開し、更なる女性の活躍を促進します。

●戦略産業雇用創造プロジェクト事業【基本事業名：33103 雇用政策の地域展開】

予算額：(25) ー千円 → (26) 458,108千円

事業概要：地域における雇用創出を図っていくため、産学官で構成する協議会を設立し、地域の雇用環境の整備や中小企業の新分野展開、求職者の人材育成や就労マッチング等の取組を総合的に支援します。

●公共職業訓練事業【基本事業名：33104 職業能力開発への支援】

予算額：(25) 370,054千円 → (26) 445,358千円

事業概要：学卒者、離転職者、求職者を対象として、企業や求職者のニーズを把握しながら、県内産業で活躍する人材を育成するための多様な訓練に取り組みます。

## 施策別取組概要

### 332 働き続けることができる環境づくり

#### ● (新) 仕事と家庭が両立できる職場づくり支援事業

【基本事業名：33201 ワーク・ライフ・バランスの推進】

予算額：(25) ー 千円 → 3, 036千円

事業概要：ワーク・ライフ・バランスに取り組むことが困難な県内中小企業について、取組の進め方や課題の解決等について専門員が定期的に訪問しながら進捗状況に応じたアドバイスを行うことで中小企業における成功事例を構築するとともに、今後の啓発に活用します。また、就業規則等の見直しに対して社会保険労務士等を派遣することで、仕事と家庭が両立できる職場づくりを支援します。

#### ● (新) 子育て女性の再チャレンジ促進事業

【基本事業名：33201 ワーク・ライフ・バランスの推進】

予算額：(25) ー 千円 → 10, 360千円

事業概要：子育て等により一定期間仕事から離れていた女性が、再就職するにあたっての不安（仕事のブランク・スキル面での不安）を解消し、企業にとっても子育て期の女性を新戦力として位置づけられるよう、離職ブランクを回復するための職場実習と、企業ニーズに対応するスキルアップ研修を行い、女性が働きやすい職場環境づくりと女性の再就職を支援します。

#### ● (新) 就職を勝ち取る若者人材育成事業

【基本事業名：33201 ワーク・ライフ・バランスの推進】

予算額：(25) ー 千円 → 10, 485千円

事業概要：長期インターンシップの普及啓発に取り組むとともに、新たに就職に直結するトライアル・インターンシップを実施し、若者と企業の相互理解による安定就労の促進に取り組み、若者の結婚（出産）などにつなげていきます。

#### ● 働きやすい職場づくり事業【基本事業名：33202 男女が共に働きやすい職場づくり】

予算額：(25) 2, 467千円 → (26) 2, 705千円

事業概要：「男女がともに働きやすい職場づくり」を目的に休暇取得の促進や残業時間の削減、育児や介護をしながら働き続けられる職場づくり、男女が能力を發揮できる職場づくりなどに取り組む企業等を表彰・認証することにより、就労環境を整備する機運の醸成を図ります。また、優れた取組内容等を周知することにより、男女がともに働きやすい職場づくりへの取組を広めます。

#### ● 労働相談室運営事業【基本事業名：33203 勤労者福祉の推進】

予算額：(25) 12, 445千円 → 11, 472千円

事業概要：労働者等が抱える労働に関する問題の解決に向けたセーフティネット施策として「三重県労働相談室」を運営します。

## 施策別取組概要

### 341 三重県営業本部の展開

#### ●魅力ある商品づくり促進事業（一部再掲）

【基本事業名：32301 地域資源を活用した産業の振興】

予算額：(25) 8,601千円 → (26) 3,774千円

事業概要：地域資源関連事業者を対象に、販路拡大と商品のブラッシュアップにつなげるための取組を、専門家の活用や商工団体との連携をしながら、「三重テラス」をはじめとする大都市圏や県内の集客拠点等で行うことで、事業者の「魅力ある商品づくり」と販路開拓の支援を行います。

#### ●伝統産業・地場産業新たな市場開拓促進事業（一部再掲）

【基本事業名：32301 地域資源を活用した産業の振興】

予算額：(25) 11,301千円 → 10,578千円

事業概要：伝統産業、地場産業の直面する、ライフスタイルの変化等による需要の低迷や消費の縮小などの課題に対応していくため、「三重テラス」の活用により、首都圏はじめ県内外で活躍するデザイナー・クリエイター等との連携を通じて、県内事業者の新商品の開発や首都圏及び海外を視野に入れた販路拡大などの取組を支援します。

#### ●(新)若者を求める企業情報発信事業（一部再掲）【基本事業名：33101 若年者の雇用支援】

予算額：(25) ー千円 → 1,502千円

事業概要：「三重テラス」を会場として、三重県出身の大学生等を対象に、企業経営者やUターン経験者等との座談会等を実施します。

#### ●戦略的営業活動展開推進事業【基本事業名：34102 効果的な情報発信戦略の推進】

予算額：(25) 29,843千円 → (26) 20,310千円

事業概要：日本橋地域への集客を「三重テラス」への誘客につなげていくため、日本橋地域の企業、団体、商業施設、キーパーソンや周辺のイベント・まつり等とのネットワーク拡大と連携を深めるとともに、関係部局の連携や市町・商工団体等と連携した効果的なイベント等の企画演出により、「三重テラス」のイベント開催につなげていきます。

さらに、「三重テラス」に集う来場者をコアな三重県ファンにしていくため、「三重テラス」で多様な講座を開催するとともに、応援団や応援企業などのネットワークの拡大に加え、それら企業等へ定期的に三重の「旬」情報を発信する中で、三重県の認知度向上やブランド力アップにつなげていきます。

● (一部新) 関西圏営業基盤構築事業【基本事業名：34102 効果的な情報発信戦略の推進】

予算額：(25) 5,995千円 → (26) 7,062千円

事業概要：関西圏の営業機能を強化するため、県人会を核としたネットワークづくりや、小売・流通業者との関係構築などに取り組みます。また、「食」や「観光」など三重の魅力を消費者等にわかりやすく伝えるため、集客施設やショッピングモール等でフェア等を開催するほか、地域のイベントへの参画、マスコミキャラバン等、さまざまな仕掛けを行います。さらには、関西圏の経済界との関係をより強固なものにするなど、効果的な情報発信、営業活動を展開します。

## 施策別取組概要

### 342 観光産業の振興

#### ●三重県観光キャンペーン推進協議会負担金

【基本事業名：34201 式年遷宮の好機を生かした国内誘客戦略】

予算額：(25) 201,200千円 → (26) 178,700千円

事業概要：式年遷宮の好機を生かし、官民一体となった推進協議会により、三重県観光キャンペーンを実施しています。公募により決定した愛称「実はそれ、ぜんぶ三重なんです!」を活用し、全国に三重の認知度を高める観光情報発信を行うとともに、県内においては、みえ旅パスポート(周遊パスポート)や5つの地域部会におけるイベント、おもてなしなどにより、周遊性・滞在性の向上を図り、三重ファンやリピーターを増やします。

また、島根県・奈良県等との連携を進めるとともに、首都圏営業拠点「三重テラス」等と一体となり、大都市圏へ三重の魅力を情報発信します。

#### ●海外プロモーション推進事業【基本事業名：34202 三重県を訪れる海外誘客戦略】

予算額：(25) 25,299千円 → 23,315千円

事業概要：ミッション派遣による商談会等の開催やフェイスブック・ツイッター等を活用した情報発信により、本県の認知度向上を図るとともに、多言語に対応した受入環境の向上や、国・他府県と連携した広域的取組により、外国人観光客を誘致します。

#### ●(新)「みえの旅」バリアフリーコンシェルジュ推進事業

【基本事業名：34203 来訪を促進する観光の基盤づくり】

予算額：(25) — 千円 → (26) 2,236千円

事業概要：障がい者、高齢者など移動に困難を伴う方が、旅行時に必要な情報を広く発信するとともに、受入れ側もバリアフリー観光に関する情報提供や相談に対応しやすくすることで、地域におけるコンシェルジュ機能を充実し、「日本一のバリアフリー観光県」を推進します。

#### ●世界に誇れる三重県観光モデル構築事業

【基本事業名：34203 来訪を促進する観光の基盤づくり】

予算額：(25) 4,900千円 → (26) 4,900千円

事業概要：本県が世界に誇る海女、忍者を活用し、地域と連携して国内外の情報発信の強化を行うなど、新しい三重県観光のモデルを構築します。

## 施策別取組概要

### 343 国際戦略の推進

#### ●（一部新）友好提携等推進事業

【基本事業名：34301 国際交流・貢献活動のネットワーク化の推進】

予算額：(25) 8,974千円 → (26) 3,855千円

事業概要：ブラジル・サンパウロ州との姉妹提携40周年記念共同宣言に基づき、これまでの「友好交流」から「経済交流」への発展に向け、サンパウロ州とのネットワークの維持・強化に取り組みます。

#### ●国際ネットワーク強化推進事業

【基本事業名：34301 国際交流・貢献活動のネットワーク化の推進】

予算額：(25) 4,494千円 → (26) 3,119千円

事業概要：産業・観光における企業等の活動を支援し、海外販路の拡大や企業誘致、県内への誘客につなげるべく、姉妹提携先及び今後結びつきを強める地域の在日大使館、領事館等とのネットワークを維持・強化し、三重の情報発信、情報収集を行います。

#### ●外資系企業誘致促進事業（再掲）【基本事業名：32101 国内外の企業誘致の推進】

予算額：(25) 15,260千円 → (26) 14,807千円

事業概要：国際競争力のある外資系企業の誘致に向け、大使館や関係機関とのネットワークを利用した情報受発信の強化や外資系企業誘致セミナーの開催、海外ミッションの実施など積極的な取組を行います。

#### ●県内中小企業海外展開促進事業（再掲）

【基本事業名：32201 企業活動を支える国際的なネットワークづくりの推進】

予算額：(25) 43,535千円 → (26) 34,891千円

事業概要：中国及びアセアン地域を対象にした海外展開支援拠点を活用し、中小企業の海外展開を支援するとともに、産業連携覚書に基づき、台湾と欧州との企業連携等の機会を創出するなど、新たなビジネス展開を促進します。新たに、産学官一体となった海外展開を推進する協議会の設置などを行います。

#### ●日台観光交流推進事業【基本事業名：34303 海外自治体等と連携した誘客戦略の展開】

予算額：(25) 15,830千円 → (26) 5,184千円

事業概要：平成25年5月開催の「2013日台観光サミット in 三重」を一過性に終わらせることなく、台湾との交流、連携を継続し、誘客へ繋げるため、台湾の観光関係者との良好な関係を維持、継続していきます。

平成25年10月に締結した台湾新北市との観光協定に基づき、新北市の三大イベントにおいて三重県のPRを行います。



● (新) 海外・大都市圏を目指すグローバル食品の開発促進事業 (再掲)

【基本事業名：32402 県研究機関による技術開発の推進】

予算額：(25) ー 千円 → (26) 1, 5 3 1千円

事業概要：三重県内のみならず、海外や大都市圏においても販売可能な県産食品を開発するために、多様な主体とともに、研究会や共同研究等を行い、課題を明らかにするとともに、広域流通を踏まえた技術開発や試作品づくりを行います。

## 選択・集中プログラム取組概要

主担当部局名 雇用経済部

### 新しい豊かさ協創3 スマートライフ推進協創プロジェクト

#### ●クリーンエネルギー研究推進事業

予算額：(25) 15,675千円 → (26) 32,839千円

事業概要：中小企業がいち早く環境・エネルギー関連分野へ進出できるよう、工業研究所が中心となって、「エネルギー関連技術研究会」を通じて、ネットワークの構築・充実を図るとともに、燃料電池等に係る企業との共同研究を行うことにより、実用化に向けた支援に取り組みます。

また、環境省の委託事業として、地域の技術シーズを活用した再エネ・省エネ対策フェージビリティ調査結果を踏まえ、地域モデルへの展開も視野に入れ、新たな再エネ・省エネに関する製品化に向けたビジネスモデルの提案を行います。

#### ●新エネルギー導入促進事業（一部）

予算額：(25) 7,033千円 → (26) 4,464千円

事業概要：「みえスマートライフ推進協議会」のもと、グリーンイノベーション推進部会等を運営し、国際的な市場動向、技術動向などを踏まえつつ、三重県の強みを生かした地域振興につながるプロジェクト化を図り、環境・エネルギー産業の集積・育成を図ります。

#### ●バイオリファイナリー推進事業

予算額：(25) 12,308千円 → (26) 9,494千円

事業概要：高度部材・素材を強みとする四日市コンビナート企業などを中心として「みえバイオリファイナリー研究会」を運営し、調査やセミナーなどバイオリファイナリー（石油化学に代わり、再生可能資源であるバイオマスから燃料や化学製品を創出）に着目した取組を行います。

#### ●（新）ものづくり基盤技術応用展開支援事業

予算額：(25) — 千円 → (26) 4,694千円

事業概要：多様な分野の県内ものづくり中小企業・小規模企業者に共通する基盤技術（設計、生産技術、評価・分析）に関する研究会を開催し、最新の知識習得、及び各企業における新たなチャレンジを支援することにより、開発力・生産力の向上を図ります。

#### ●新エネルギー導入促進事業（一部）

予算額：(25) 32,644千円 → (26) 26,309千円

事業概要：「みえスマートライフ推進協議会」のもと、新エネルギー導入部会を運営し、家庭、事業所への新エネルギーの導入促進のほか、市町等地域コミュニティ単位で取り組む地域資源を生かした新エネルギー導入の支援を行います。

●新エネルギー導入促進事業（一部）

予算額：(25) 4,044千円 → (26) 1,471千円

事業概要：「みえスマートライフ推進協議会」のもと、地域モデル検討部会を運営し、新たなビジネスモデルや社会モデルを発掘していくためのアイデアや知恵を集結させ、地域フィールドでプロジェクト化を図り、環境・エネルギー技術を活用したまちづくりに取り組みます。

●中小企業の課題解決支援事業（一部）

予算額：(25) 6,945千円 → (26) 7,534千円

事業概要：県内中小企業が抱える課題を解決するため、新たな商品開発の支援や技術支援など、企業のニーズに応じた段階的な共同研究を実施します。

●（新）ICT利活用産業活性化推進事業

予算額：(25) -千円 → (26) 2,149千円

事業概要：ICTを活用して、住民・観光客の満足度向上や産業振興、地域活性化につなげていくための「みえICTを活用した産業活性化推進協議会」を運営し、ICT・ビッグデータ（自治体・住民・観光客等からもたらされる情報）等を活用した観光・健康などの新たなビジネスモデルの創出に向けて取組を進めます。

## 選択・集中プログラム取組概要

主担当部局名	雇用経済部
新しい豊かさ協創4 世界の人びとを呼び込む観光協創プロジェクト	
<p>●三重県観光キャンペーン推進協議会負担金 予算額：(25) 201,200千円 → (26) 178,700千円 事業概要：式年遷宮の好機を生かし、官民一体となった推進協議会により、三重県観光キャンペーンを実施しています。公募により決定した愛称「実はそれ、ぜんぶ三重なんです!」を活用し、全国に三重の認知度を高める観光情報発信を行うとともに、県内においては、みえ旅パスポート（周遊パスポート）や5つの地域部会におけるイベント、おもてなしなどにより、周遊性・滞在性の向上を図り、三重ファンやリピーターを増やします。 また、島根県・奈良県等との連携を進めるとともに、首都圏営業拠点「三重テラス」等と一体となり、大都市圏へ三重の魅力を情報発信します。</p> <p>●海外プロモーション推進事業 予算額：(25) 25,299千円 → (26) 23,315千円 事業概要：ミッション派遣による商談会等の開催やフェイスブック・ツイッター等を活用した情報発信により、本県の認知度向上を図るとともに、多言語に対応した受入環境の向上や、国・他府県と連携した広域的取組により、外国人観光客を誘致します。</p> <p>●日台観光交流推進事業 予算額：(25) 15,830千円 → (26) 5,184千円 事業概要：平成25年5月開催の「2013日台観光サミット in 三重」を一過性に終わらせることなく、台湾との交流、連携を継続し、誘客へ繋げるため、台湾の観光関係者との良好な関係を維持、継続していきます。 平成25年10月に締結した台湾新北市との観光協定に基づき、新北市の三大イベントにおいて三重県のPRを行います。</p> <p>●国際ネットワーク強化推進事業 予算額：(25) 4,494千円 → (26) 3,119千円 事業概要：産業・観光における企業等の活動を支援し、海外販路の拡大や企業誘致、県内への誘客につなげるべく、姉妹提携先及び今後結びつきを強める地域の在日大使館、領事館等とのネットワークを維持・強化し、三重の情報発信、情報収集を行います。</p>	

● (新)「みえの旅」バリアフリーコンシェルジュ推進事業

予算額：(25) ー 千円 → (26) 2, 236千円

事業概要：障がい者、高齢者など移動に困難を伴う方が、旅行時に必要な情報を広く発信するとともに、受入れ側もバリアフリー観光に関する情報提供や相談に対応しやすくすることで、地域におけるコンシェルジュ機能を充実し、「日本一のバリアフリー観光県」を推進します。

●世界に誇れる三重県観光モデル構築事業

予算額：(25) 4, 900千円 → (26) 4, 900千円

事業概要：本県が世界に誇る海女、忍者を活用し、地域と連携して国内外の情報発信の強化を行うなど、新しい三重県観光のモデルを構築します。

## 選択・集中プログラム取組概要

主担当部局名	雇用経済部
緊急課題解決4 働く意欲が生かせる雇用確保プロジェクト	
<p>●戦略産業雇用創造プロジェクト事業 予算額：(25) ー 千円 → (26) 458,108千円 事業概要：地域における雇用創出を図っていくため、産学官で構成する協議会を設立し、地域の雇用環境の整備や中小企業の新分野展開、求職者の人材育成や就労マッチング等の取組を総合的に支援します。</p> <p>●公共職業訓練事業 予算額：(25) 370,054千円 → (26) 445,358千円 事業概要：学卒者、離転職者、求職者を対象として、企業や求職者のニーズを把握しながら、県内産業で活躍する人材を育成するための多様な訓練に取り組みます。</p> <p>●女性の就労支援事業 予算額：(25) 16,760千円 → (26) 6,993千円 事業概要：就労意欲を持つ女性に対しキャリアカウンセリングを実施するとともに、企業とのマッチングの観点を踏まえ、職場体験や女性向けセミナー及び企業向けセミナーを開催し、マザーズ雇用（子育てをしながら就職を希望している方の雇用）などを促進していくなかで、女性の再就職支援に取り組みます。 また、「みえ・花しょうぶサミット」を通じて、女性経営者等の交流の場、異業種交流からのイノベーション形成につながる基盤として活動を展開し、更なる女性の活躍を促進します。</p> <p>●（新）子育て女性の再チャレンジ促進事業 予算額：(25) ー 千円 → 10,360千円 事業概要：子育て等により一定期間仕事から離れていた女性が、再就職するにあたっての不安（仕事のブランク・スキル面での不安）を解消し、企業にとっても子育て期の女性を新戦力として位置づけられるよう、離職ブランクを回復するための職場実習と、企業ニーズに対応するスキルアップ研修を行い、女性が働きやすい職場環境づくりと女性の再就職を支援します。</p> <p>●企業と若者のマッチングサポート事業 予算額：(25) 21,831千円 → (26) 15,108千円 事業概要：若年求職者、大学生等に対して、三重労働局等とも連携し、「おしごと広場みえ」などを活用して、インターンシップの推進や業界・業種研究セミナーの開催等により、職業観・勤労観を醸成するとともに、雇用関係情報の提供や職業相談等総合的に若者の就労を支援します。また、中小企業の人材確保の視点から、企業の情報発信及び採用活動を支援します。</p>	

● (新) 若者を求める企業情報発信事業

予算額：(25) 千円 → 4,611千円

事業概要：中小企業ならではの魅力について、SNS等で効果的に情報発信するとともに、「三重テラス」を活用したUターンセミナーの開催を通じて、学生等の就業促進と中小企業とのマッチングを通じ、産業界で活躍するための人材育成・確保に取り組みます。

● (新) 就職を勝ち取る若者人材育成事業

予算額：(25) 千円 → 10,485千円

事業概要：長期インターンシップの普及啓発に取り組むとともに、新たに就職に直結するトライアル・インターンシップを実施し、若者と企業の相互理解による安定就労の促進に取り組み、若者の結婚（出産）などにつなげていきます。

## 選択・集中プログラム取組概要

主担当部局名	健康福祉部
緊急課題解決6 「共に生きる」社会をつくる障がい者自立支援プロジェクト	
<p>● (一部新) 障がい者の「就労の場」開拓事業</p> <p>予算額：(25) 10,684千円 → (26) 13,847千円</p> <p>事業概要：障がい者雇用が進んでいない企業に対して、日常業務から障がい者に適した業務を掘り起こし、障がい者を雇用する分野や職域を拡大する支援を行うとともに、障がい者の職場実習につなげ、受入れ企業内の管理者及び現場社員に対して雇用定着に向けた体制づくりへの支援を行うなど、障がい者雇用準備を総合的に支援します。また、特例子会社の設立支援や雇用先企業の開拓を行うとともに、企業と障がい者のマッチング機会を確保することにより、障がい者の就労の場を開拓します。</p> <p>● (新) 障がい者カフェ (仮称) 整備推進事業</p> <p>予算額：(25) ー 千円 → (26) 18,470千円</p> <p>事業概要：障がい者が働いていくうえで必要な能力を身につける実践的作業が詰まった機能を有するカフェを整備し、県民が「障がい者が当たり前働いている姿」に接する場、「障がい者が戦力 (企業にとって必要な労働力) になる」ことを発信する場を創出することによって、社会全体で障がい者雇用に対する重要性の理解を深め、障がい者雇用の促進につなげます。</p>	



## 選択・集中プログラム取組概要

主担当部局名	農林水産部
緊急課題解決7 三重の食を拓く「みえフードイノベーション」 ～もうかる農林水産業の展開プロジェクト	
<p>●戦略的営業活動展開推進事業</p> <p>予算額：(25) 29,843千円 → (26) 20,310千円</p> <p>事業概要：日本橋地域への集客を「三重テラス」への誘客につなげていくため、日本橋地域の企業、団体、商業施設、キーパーソンや周辺のイベント・まつり等とのネットワーク拡大と連携を深めるとともに、関係部局の連携や市町・商工団体等と連携した効果的なイベント等の企画演出により、「三重テラス」のイベント開催につなげていきます。</p> <p>さらに、「三重テラス」に集う来場者をコアな三重県ファンにしていくため、「三重テラス」で多様な講座を開催するとともに、応援団や応援企業などのネットワークの拡大に加え、それら企業等へ定期的に三重の「旬」情報を発信する中で、三重県の認知度向上やブランド力アップにつなげていきます。</p>	
<p>●関西圏営業基盤構築事業（一部）</p> <p>予算額：(25) 4,031千円 → (26) 3,835千円</p> <p>事業概要：関西圏の営業機能を強化するため、県人会を核としたネットワークづくりや、小売・流通業者との関係構築などに取り組みます。また、「食」や「観光」など三重の魅力を消費者等にわかりやすく伝えるため、集客施設やショッピングモール等でフェア等を開催するほか、地域のイベントへの参画、マスコミキャラバン等、さまざまな仕掛けを行います。さらには、関西圏の経済界との関係をより強固なものにするなど、効果的な情報発信、営業活動を展開します。</p>	
<p>●食発・地域イノベーション創出支援事業</p> <p>予算額：(25) 3,570千円 → (26) 2,226千円</p> <p>事業概要：「みえ“食発・地域イノベーション”創造拠点」に整備された試験・研究機器を活用し、食品・薬事関連企業への技術支援等を実施することで、食品・薬事関連分野における新たな商品開発などを支援します。</p>	

## 選択・集中プログラム取組概要

主担当部局名	雇用経済部
緊急課題解決8 日本をリードする「メイド・イン・三重」 ～ものづくり推進プロジェクト	
<p>●企業立地推進事業</p> <p>予算額：(25) 11,078千円 → (26) 10,579千円</p> <p>事業概要：県内工場の工場機能の診断や産業別の立地優位性などに関する調査研究を進め、新たな誘致の手法を検討していく中で、新規企業の立地や県内企業の再投資を促進する企業誘致活動を戦略的に展開します。また、県内事業所を対象とした懇談会を地域ごとに開催し、ネットワークの強化や操業環境の改善につながる意見交換を行います。</p>	
<p>●三重の活力を高める企業誘致促進事業</p> <p>予算額：(25) 1,502,286千円 → (26) 1,502,439千円</p> <p>事業概要：成長分野の産業やマザー工場化への支援、マイルージ制度の導入などを柱とする投資促進制度を活用し、新たな生産施設や付加価値の高い研究開発施設の立地、県内企業の再投資などに対して支援を行います。また、三重県の持つ魅力的な観光資源などを活かし、雇用や地域経済への波及効果の高い施設をターゲットに、「サービス産業」の誘致にも取り組んでいきます。</p>	
<p>●外資系企業誘致促進事業</p> <p>予算額：(25) 15,260千円 → (26) 14,807千円</p> <p>事業概要：国際競争力のある外資系企業の誘致に向け、大使館や関係機関とのネットワークを利用した情報受発信の強化や外資系企業誘致セミナーの開催、海外ミッションの実施など積極的な取組を行います。</p>	
<p>●（一部新）県内中小企業海外展開促進事業</p> <p>予算額：(25) 43,535千円 → (26) 34,891千円</p> <p>事業概要：中国及びアセアン地域を対象にした海外展開支援拠点を活用し、中小企業の海外展開を支援するとともに、産業連携覚書に基づき、台湾と欧州との企業連携等の機会を創出するなど、新たなビジネス展開を促進します。新たに、産学官一体となった海外展開を推進する協議会の設置などを行います。</p>	
<p>●国内販路開拓支援事業</p> <p>予算額：(25) 12,909千円 → (26) 8,024千円</p> <p>事業概要：川下企業との出前商談会の開催等により、中小企業の販路拡大の機会を創出し、新たな取引先の開拓を支援するとともに、川下企業のニーズの把握や、ネットワークの構築・強化を図ります。</p>	

●ものづくり技術高度化支援事業

予算額：(25) 71,327千円 → (26) 45,913千円

事業概要：ものづくり中小企業の技術開発や、新市場開拓につながる改良開発を促進するとともに、ものづくり中小企業の「食」分野への参入を促進していくため、県・研究機関が中心となった支援ネットワークを構築し、課題の抽出、研究・技術開発等を一貫して支援します。

●中小企業金融対策事業（一部）

予算額：(25) 3,700千円 → (26) 5,106千円

事業概要：県内中小企業の金融の円滑化を図るため、金融機関の協力を得て、信用保証制度を取り入れながら、県単融資制度を運用し、中小企業の健全な発展を図ります。

●伝統産業・地場産業新たな市場開拓促進事業（一部）

予算額：(25) 6,319千円 → (26) 8,311千円

事業概要：伝統産業・地場産業の直面する、ライフスタイルの変化等による需要の低迷や消費の縮小などの課題に対応していくため、「三重テラス」の活用により、首都圏はじめ県内外で活躍するデザイナー・クリエイター等との連携を通じて、県内事業者の新商品の開発や首都圏及び海外を視野に入れた販路拡大などの取組を支援します。

●（新）海外・大都市圏を目指すグローバル食品の開発促進事業

予算額：(25) ー千円 → (26) 1,531千円

事業概要：三重県内のみならず、海外や大都市圏においても販売可能な県産食品を開発するために、多様な主体とともに、研究会や共同研究等を行い、課題を明らかにするとともに、広域流通を踏まえた技術開発や試作品づくりを行います。

事業改善に向けた有識者懇話会（ブラッシュアップ懇話会）での有識者からの意見と当初予算要求への反映状況等

施策321：三重の強みを生かした事業環境の整備と企業誘致の推進

担当部：雇用経済部

基本事業	事務事業	意見	当初予算要求への反映状況等
1	企業立地推進事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>●立地件数の少なさとともに、立地業種に特色が見い出せない。三重の立地環境の優位性をより強力に打ち出すとともに、どのような業種の立地を進めるのか、将来の産業ビジョンを描きつつ、効果的な広報宣伝と企業誘致を進めていく必要があると思われる。</li> <li>●他県と比較した際の三重県の強みを明確に示すことが、誘致には必要と思われる。例えば、大阪・名古屋両都市に通じるインフラという点では滋賀県などと競合するが、依然として人口が増加しており、立命館・龍谷などの理系学部を擁しているという人材確保のしやすさや、甲賀市あたりの土地の安さなどの点では、滋賀県の方が優位にあると思われる。それを上回る三重県の強みを示せないと誘致合戦には勝てないのではないか。</li> <li>●マスコミ戦略について                     <ul style="list-style-type: none"> <li>→企業誘致のマスコミとのつながりを持つ方法を模索するのはどうか？</li> <li>例) Softbankの孫さんと鳥取県のケース：鳥取県知事がCMに使うってほしいと頼んだと聞いている。</li> <li>→youtubeに動画を載せて、PRとして三重の強みをブランド化するのはいかがでしょうか。</li> <li>例) 香川県のうどん県</li> </ul> </li> <li>●企業誘致の立地場所をみると、三重県の北地域に集中している。南地域の活性化につながる企業誘致の工夫が必要。</li> </ul>	<p>○平成24年7月に策定したみえ産業振興戦略で、マザー工場等の誘致強化、マイルージ制度創設の検討、サービス産業の誘致といった方向を示しており、これに基づいた補助制度を今後も継続していきます。これを活用し、戦略的な企業誘致に取り組んでいきます。</p> <p>○三重県の操業環境の魅力を高めるため、ターゲットとする業種や分野毎に国内の操業環境の課題などの情報収集を行い、誘致にあたって障害となる規制などがある場合に、その対策を企業とともに検討し解決していくことで三重県の強みにつなげていきます。また、新たに、県内工場の工場機能の診断や産業別の立地優位性などに関する調査研究を進め、新たな誘致の手法を検討していく中で、新規企業の立地や県内企業の再投資を促進する企業誘致活動を戦略的に展開していきます。</p> <p>○マスコミ戦略について、例えば、各種セミナー等の機会をとらえて広報活動を行うことや、三重テラスなども活用した企業誘致活動の中で、マスメディアにも取り上げてもらえるような情報発信方法を引き続き検討していきます。</p> <p>○県南部地域に対しては、製造業の他、地域の優れた資源を活用する企業等の投資を促進する支援制度を設けており、この制度を活用し地域特性に応じた企業の誘致に引き続き取り組んでいきます。</p>
2	バレー構想等推進事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>●他地域のバレー構想（青森県：クリスタルバレー構想、塩尻市：信州版シリコンバレー構想、大分・宮崎両県：東九州メディカルバレー構想 など）との違いを明確にして、三重県の優位性を示してほしい。</li> </ul>	<p>・みえ産業振興戦略で示したクリーンエネルギーやライフィノベーションなどの成長産業の立地促進に向け、「みえスマートライフ推進協議会」や「みえライフィノベーション総合特区」によるさまざまなプロジェクトを推進する中で、そこに参画する意欲のある企業の設備投資等を各種事業を活用して促進していきます。</p>
3 32101 国内外の企業誘致の推進	産業集積促進補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>●シャープの誘致は、結果的には（そこでの雇用が非正規雇用ばかりで）正規雇用の増加にはあまり結びつかなかったとの意見もあることから、県民の安定的な雇用の確保・維持に向けての事業のあり方の検討が必要と考える。</li> </ul>	<p>○シャープについては、補助金交付決定以降、毎年、経済波及効果を調査しており、調査結果から地域経済の活性化や雇用の確保に一定の成果があったと考えています。</p> <p>一方、近年の企業の投資動向は、グローバルな視点での適地適産を活発化させていること、また、国内では小規模な投資の割合が増える傾向にあることなど、企業の投資動向が変化してきています。このような変化も踏まえ、国内にとどまって操業を続けるマザー工場の整備に対する支援、マイルージ制度の導入による県内企業の再投資の促進などを柱とする補助制度を今後も継続し、その制度を活用しながら、戦略的な企業誘致に取り組んでいきます。</p>
4	三重の活力を高める企業誘致促進事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今後に向けた改善のポイントと取組方向が、従来の枠から抜け出ていない印象を受ける。マイルージ制度やマザー工場型拠点立地補助金といった新たな制度をより強力にアピールしていく必要があると思われる。</li> <li>●この事業によって実際に安定した雇用の確保がどの程度諮られたかという説明が、この事業の成果と課題としては求められる。それなくして制度の存続も変更もあり得ないのではないか。</li> </ul>	<p>○成長分野の産業やマザー工場化への支援、マイルージ制度の導入などを柱とする投資促進制度を活用し、新たな生産施設や付加価値の高い研究開発施設の立地、県内企業の再投資などに対して支援を行っていきます。また、三重県の持つ魅力的な観光資源などを活かし、雇用や地域経済への波及効果の高い施設をターゲットに、「サービス産業」の誘致にも取り組んでいきます。加えて、これらの補助制度についても、個別の企業訪問、金融機関や市町と連携して開催するセミナー、企業との個別懇談等の機会を通じ、強力に情報発信していきます。</p>
5	工場立地受け皿調査費	<ul style="list-style-type: none"> <li>●他県と比較した際の三重県の強みを明確に示すことが、誘致には必要と思われる。例えば、大阪・名古屋両都市に通じるインフラという点では滋賀県などと競合するが、依然として人口が増加しており、立命館・龍谷などの理系学部を擁しているという人材確保のしやすさや、甲賀市あたりの土地の安さなどの点では、滋賀県の方が優位にあると思われる。それを上回る三重県の強みを示せないと誘致合戦には勝てないのではないか。</li> </ul>	<p>○三重県の操業環境の魅力を高めるため、ターゲットとする業種や分野毎に国内の操業環境の課題などの情報収集を行い、誘致にあたって障害となる規制などがある場合に、その対策を企業とともに検討し解決していくことで三重県の強みにつなげていきます。また、新たに、県内工場の工場機能の診断や産業別の立地優位性などに関する調査研究を進め、新たな誘致の手法を検討していく中で、新規企業の立地や県内企業の再投資を促進する企業誘致活動を戦略的に展開していきます。</p>
6	東日本大震災被災企業操業支援事業費		
7	緊急経済対策設備投資促進補助金		
8	環境・エネルギー関連外資系企業発掘・誘致緊急雇用創出事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外資系企業の誘致は日本全体でみても難しい課題といえる。従来型の延長ではなく、三重大学を始めとした大学の国際的な研究交流、県内の大手企業の提携先、近隣県も含めた既存の外資系企業といったターゲットを絞った誘致活動の展開が重要だと思われる。</li> <li>●この事業によって外資系企業を実際にどれくらい誘致できたのかが成果として見えない。</li> <li>●誘致活動の翻訳作業費用を持つことが、外資系企業を誘致する手法になっているとは思えない。</li> </ul>	<p>○在日大使館・外国商工会議所等のネットワークを積極的に活用していくとともに、そこから得た情報を基に外資系企業の日本法人への訪問活動によって情報発信を行っていきます。また、海外ミッションや外資系企業を対象としたセミナーを行うなど、海外の企業に対し三重県の操業環境の積極的な情報発信と誘致活動を実施していきます。</p>
9	自動車関連技術高度化支援事業費		
10 32102 クリーンエネルギーバレー構想の推進	クリーンエネルギー研究推進事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>●環境生活部とも連携し、開発した創エネ・蓄エネ・省エネにかかる技術の、県内事業所への普及にも努めていくしてほしい。</li> </ul>	<p>○中小企業がいち早く環境・エネルギー関連分野へ進出できるよう、工業研究所が中心となって、「エネルギー関連技術研究会」を通じて、ネットワークの構築・充実を図るとともに、創エネ・蓄エネ・省エネ等に係る企業との共同研究を行うことにより、実用化に向けた支援に取り組めます。また、国の委託事業として、地域の技術シーズを活用した再エネ・省エネ対策フィジビリティ調査結果を踏まえ、地域モデルへの展開も視野に入れ、新たな再エネ・省エネに関する製品化に向けたビジネスモデルの提案を行います。こうした取組を通じて県内企業の環境・エネルギー技術の育成に取り組んでいきます。</p>

基本事業	事務事業	意見	当初予算要求への反映状況等
11	メディカルバレー産学官民連携事業費	●観光・国際局とも連携し、メディカルツーリズムの観点も入れて、情報発信して行って欲しい。	・現在県内でメディカルツーリズムを実施している医療関係事業者はないと思われませんが、実施しようとする事業者が現れた際には、県としても情報発信を検討していきます。
12	32103 メディカルバレー研究開発支援事業費		
13	ライフィノベーションの推進 メディカルバレー緊急雇用創出事業費	●観光・国際局とも連携し、メディカルツーリズムの観点も入れ、国外にも広く啓発して行ってはどうか。	・現在県内でメディカルツーリズムを実施している医療関係事業者はないと思われませんが、実施しようとする事業者が現れた際には、県としても情報発信を検討していきます。
14	みえライフィノベーション推進事業費	●フードイノベーション課とも連携して、沖縄県における「ぬちぐすい」（食事こそが命を守る薬という考え方）のような発想に基づく、「薬」と「農」が連携した産業の創出に努めて行って欲しい。	○平成25年度事業において、「薬」と「農」が連携し、新産業の創出をめざした可能性調査を実施しているところです。今後、その調査結果や懇話会の意見を参考に、26年度は、「薬」と「農」が連携した産業を創出するため、薬用植物の産地形成や製品・サービスの開発支援を行っていきます。
15	高度部材に係る研究開発促進事業費		
16	四日市コンビナート競争力強化事業費	●創業から時間が経ち老朽化が進んでいる設備の更新についても、より連携を強めて課題の解決を図って行ってほしい。	・コンビナート企業の競争力強化を図っていくため、コンビナート企業と行政が連携し操業環境の改善や産業基盤の望ましい方向についての検討を行う場を設けており、その中で、例えば、老朽化設備の更新にかかる事業が提案された場合には、関係企業と連携し課題解決に向けて検討していきたいと考えています。
17	32104 国内外のネットワークづくり 三重県景気動向調査事業費	●調査によって得られたデータが、どのように活用されているのかが気になる。この調査を、事務事業や施策の評価・改善につなげて行って欲しい。	○調査対象企業を業種別、従業員規模別、地域別に分析し、各事業の実施・見直しを検討する際の基礎資料として整理しました。また、その時々々の経済情勢を踏まえた特別調査も実施し、より現実に即した調査の実施に努めていきます。
18	みえ産業振興戦略検討事業費	●この戦略が「今後、何を成長産業と位置付け、何で雇用を生み出していくのか？」の戦略であるならば、本施策の各事業は全てその戦略の下に位置付けられているべきと考えるが、その連関しているのかが分かりにくい。戦略が「絵に描いた餅」になってしまわないよう、戦略と事業との結びつきを明確にしてほしい。	○「みえ産業振興戦略」の改定・更新（ローリング）に向けて、フォローアップ（進捗管理）や今後の取組の方向性について議論を進め、戦略を具現化していくために必要となる施策・事業の実施についての検討を進めていきます。
19	新たな産業振興プロジェクト等業務推進緊急雇用創出事業費	●何を「強み」と捉えるかは、どのような観点から分析するかによって異なる。今後基礎資料として多面的に活用できるように、データの収集・分析が一面的なものにならないよう留意されたい。	○今後の産業振興戦略を検討していくにあたって、従前からの定例的な質問に加え、その時々々の経済情勢を踏まえたアンケート調査を実施することで、よりの確かな状況把握につなげていきます。

	意見	当初予算要求への反映状況等
施策に関する総括的な意見	<p>●県民指標の目標項目である「県内への設備投資額」を、当該年度の誘致企業に対するアンケート調査によってのみ、算出する方法に疑問を感じる。今後の施策では、新規立地のみならず、既存企業の設備投資についても把握されることと思うが、アンケートだけでなく、多面的な情報源にもとづき、より正確な設備投資動向の把握に努めてほしい。</p> <p>●従来からのバレー構想や産業集積促進補助金を見直し、マイルージ制度やマザー工場型拠点立地補助金などを通じて、既存企業の高付加価値化を図る新たな方向は注目すべき動きといえる。一方で、全国的に国内立地件数が増加傾向を示し始めている中で、クリーンエネルギーやメディカル産業など成長産業の新規立地で成果をあげることが問われてこよう。いずれにしても、従来とは異なる戦略的な企業誘致が求められるが、その具体的な内容については、あまり明確ではないように思われる。工場診断、産業別の立地優位性の検討など、新たな手法を活用した効果的な施策展開を期待したい。</p> <p>●企業立地件数は、東海4県の中で三重県だけが下がっているといった趣旨の説明があったが、目標を達成できなかった原因を、周辺他県と比して、どのように分析し、それを新制度の創出にどうつなげたのか、PDCAのうち、CAがもう少し明確に示されないと、施策の進展度を高めるような事業を創出しがたいのではないかと感じた。また、事業環境の整備によって起業を促すといったインキュベーションの視点も、もう少し欲しいと感じた。</p> <p>●県民指標が設備投資額となっている。企業の撤退も考慮すべきと考える。純投資額の方が良い。設備廃棄についても県の支援が不十分でなかったか、当初の支援に誤りがなかったか、の反省分析に役立つ。</p> <p>●企業誘致は重要だが、既存の企業が撤退しないようにしていくためのケアも必要。 →撤退する企業の担当者を対象に、企業側の要求と撤退理由について聞き取り調査をするのはどうか。 →企業側が考えているデメリットを業種別にデータ化して分析することはよい資料になるのではないかと感じた。</p> <p>●評価指標には、撤退した企業からの三重県の課題を加えることも必要。</p> <p>●日銀の沖縄支店長は、転勤してきた企業の支店長が、東京本社や大阪本社に戻ったときに沖縄宣伝長として活用してもらうため、定期的に県の重要施策などを郵送していると聞いている。トップクラスセールスも重要であるが、ミドルクラスセールスというものは地味だが低コストで意外と効果的かもしれない。</p>	<p>○県民指標は、施策の進行管理を行うとともに、県民の皆さんに取組の成果を表すものであることから、県と立地協定を締結した企業へのアンケート調査だけでなく、工場立地動向調査の対象企業を含め、より幅広く企業の設備投資動向を把握していきます。</p> <p>○近年の企業の投資動向は、グローバルな視点での適地適産を活発化させていること、また、国内では小規模な投資の割合が増える傾向にあることなど、企業の投資動向が変化してきています。このような変化も踏まえ、国内にとどまって操業を続けるマザー工場の整備に対する支援、マイルージ制度の導入による県内企業の再投資の促進などを柱とする補助制度を継続して運用してまいります。</p> <p>さらに、県内工場の工場機能の診断や産業別の立地優位性などに関する調査研究を進め、新たな誘致の手法を検討していく中で、新規企業の立地や県内企業の再投資を促進する企業誘致活動を戦略的に展開してまいります。</p> <p>また、県内に立地している企業の操業環境の改善や追加投資につなげるための支援等に取り組むとともに、金融機関や市町と連携した投資促進セミナー等によって三重の強みを情報発信してまいります。</p> <p>○企業が撤退している原因や、企業にとって操業拡大（再投資）を行ううえで、課題や障害となることについてできる限り情報収集に努め、今後の施策展開に活用してまいります。このため、新たに、三重県内事業所との懇談会を計画し、企業の事業内容等の情報交換や操業に関する課題などの意見交換を行ってまいります。</p> <p>○三重の魅力発信や三重県の営業活動に協力いただける企業を「三重の応援企業」として登録を引き続き進めて、県と企業とのネットワークを構築していくとともに、県内に立地している企業との懇談会を通じて、企業の社内報等の広報媒体による三重の魅力発信について協力を依頼してまいります。加えて、担当ベースの企業訪問の中でも、観光キャンペーンなどもPRしてまいります。</p>

注) ○は当初予算要求に反映したものを示しています。